

Ⅲ 項目別評価（総括表）

評価項目（年度計画）		法人自己評価								評価委員会								
		計画達成の状況								評価	検証及び特記事項							
		S	0	A	110	B	0	C	0		Ⅲ	S	0	A	110	B	0	C
1	第1 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置	S	0	A	81	B	0	C	0	Ⅲ	S	0	A	81	B	0	C	0
	1 教育に関する目標を達成するための措置	S	0	A	32	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	32	B	0	C	0
	(1) 入学者の受入に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 1-7)	S	0	A	7	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	7	B	0	C	0
	○ 北海道医療卒の定員を一般卒と合せて、最大で75名の範囲内で入試成績に応じて、拡大することができるように変更した。 (No. 1) A								○順調に進んでいる。									
	(2) 教育内容及び成果等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 8-26)	S	0	A	19	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	19	B	0	C	0
○ 保健医療学部において、実践能力を養うことを目的とした臨床実習を新たに実施し、市町村や保健所等での実習を行い教育環境の改善を図った。 (No. 19) A								○順調に進んでいる。										
2	(3) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 27-30)	S	0	A	4	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	4	B	0	C	0
	○ F Dセミナーを企画・実施し、教員の資質及び教育能力の向上を図った。 (No. 28) A								○順調に進んでいる。									
	(4) 学生への支援等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 31-32)	S	0	A	2	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	2	B	0	C	0
	○ 「学生支援会議」を開催し、集約した学生の要望に基づき、取組を行い、学生支援の充実に努めた。 (No. 32) A								○順調に進んでいる。									
	2 研究に関する目標を達成するための措置	S	0	A	10	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	10	B	0	C	0
(1) 研究水準及び研究の成果に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 33-40)	S	0	A	8	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	8	B	0	C	0	
	○ 脳梗塞及び脊髄損傷再生医療に係る治験について、継続して取り組むとともに、新聞広告の活用などを図りながら、各方面で積極的に周知、被験者の確保に努めた。 脊髄損傷に関しては、早期実用化に向けて、厚生労働省の「先駆け審査指定制度」に申請し、再生医療等製品として、対象品目の指定を受けた。 (No. 36) A								○順調に進んでいる。									
(2) 研究実施体制等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 41-42)	S	0	A	2	B	0	C	0	Ⅳ	S	0	A	2	B	0	C	0	
○ 科学研究費申請書作成レクチャーを申請書作成時期に合わせ開催し、その映像を学内専用HPに掲載し、研究支援機能の強化に取り組んだ。 (No. 42) A								○順調に進んでいる。										

評価項目(年度計画)		法人自己評価								評価	評価委員会							
		計画達成の状況									検証及び特記事項							
3	3 附属病院に関する目標を達成するための措置	S	0	A	11	B	0	C	0	IV	S	0	A	11	B	0	C	0
	(1) 診療に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 43-47)	S	0	A	5	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	(2) 臨床教育に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 48-49)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	(3) 運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 50-53)	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
4	4 社会貢献に関する目標を達成するための措置	S	0	A	28	B	1	C	0	Ⅲ	S	0	A	28	B	0	C	1
	(1) 地域医療等への貢献に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 54-71)	S	0	A	18	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	(2) 産学・地域連携に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 72-74)	S	0	A	3	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
	(3) 国際交流及び国際貢献に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 75-81)	S	0	A	7	B	0	C	0	Ⅱ	○順調に進んでいる。							

評価項目（年度計画）		法人自己評価								評価	評価委員会							
		計画達成の状況									検証及び特記事項							
5	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	S	0	A	8	B	0	C	0	II	S	0	A	8	B	0	C	0
	1 運営に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 82-85)	S	0	A	4	B	0	C	0	II	○順調に進んでいる。							
6	2 組織及び業務等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 86-89)	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	S	0	A	4	B	0	C	0
		○ 事務局職員の能力開発のための基本方策等を定めるとともに、研修メニューの多様化、充実化を図り、継続的にSD活動を実施した。 (No. 88) A								IV	○順調に進んでいる。							
7	第3 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	S	0	A	7	B	0	C	0	IV	S	0	A	7	B	0	C	0
	1 財務に関する基本的な目標を達成するための措置 (H27計画No. 90)	S	0	A	1	B	0	C	0	IV	○順調に進んでいる。							
8	2 外部研究資金その他の自己収入の確保に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 91-93)	S	0	A	3	B	0	C	0	IV	S	0	A	3	B	0	C	0
		○ 授業料未納者に対し、速やかな納入を督促し未納者をなくし、また、病院Hバナー広告料、医大シンボルマーク使用料などの財産使用料収入に努めた。 (No. 93) A								IV	○順調に進んでいる。							
9	3 経費の効率的執行に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 94-95)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	S	0	A	2	B	0	C	0
		○ 日々雇用職員代替による非常勤職員の退職不補充により経費を抑制した。 (No. 94) A ・ 人件費削減効果額 5,472千円 (日々雇用職員非常勤職員の差額計)								IV	○順調に進んでいる。							
10	4 資産の運用管理に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 96)	S	0	A	1	B	0	C	0	IV	S	0	A	1	B	0	C	0
		○ 資産の適切な管理・運用に向け、土地・建物の現況調査を行い、今後の利活用についての方針を整理した。 (No. 96) A								IV	○順調に進んでいる。							

評価項目(年度計画)		法人自己評価								評価	評価委員会							
		計画達成の状況									検証及び特記事項							
11	第4 自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	S	0	A	4	B	0	C	0	IV	S	0	A	4	B	0	C	0
	1 評価の充実に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 97-98)	S	0	A	2	B	0	C	0		IV	S	0	A	2	B	0	C
		○ 業務実績報告書の作成に当たり、計画内容に対応した具体的な業務内容を記載し、実施内容が明確となる実績報告書の作成に取り組んだ。 (No. 97) A									○ 順調に進んでいる。							
12	2 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 99-100)	S	0	A	2	B	0	C	0	IV	S	0	A	2	B	0	C	0
		○ 大学の主な刊行物・広報誌をPCのみならず、スマートフォン、タブレット端末からでも、アクセス、閲覧しやすいよう、デジタルブック化を行った。 (No. 99) A ○ 民間企業と連携し、ラジオ番組の放送や各種公開講座を開催するなど大学の教育、研究、診療の最新情報を広く道民に発信した。 ホリとの包括連携協定に基づき、食品の共同開発やセミナーを実施した。 (No. 100) A										○ 順調に進んでいる。						
13	第5 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置	S	0	A	10	B	0	C	0	IV	S	0	A	10	B	0	C	0
	1 施設設備の整備、活用等に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 101-103)	S	0	A	3	B	0	C	0		IV	S	0	A	3	B	0	C
		○ 長期保全計画に基づき、施設の外壁や電気・空調機器等の計画的な改修を実施し、適切な施設管理を行った。 (No. 103) A									○ 順調に進んでいる。							
14	2 安全管理その他の業務運営に関する目標を達成するための措置 (H27計画No. 104-110)	S	0	A	7	B	0	C	0	IV	S	0	A	7	B	0	C	0
		○ 平成22年度から本格的に開始したESCO事業による省エネ率について、平成26年度において13%を達成し、目標値の11%を2ポイント上回る削減効果があった。 (No. 108) A										○ 順調に進んでいる。						